

価値評価研究 (Valuation Studies) への誘い 経営学と会計学が邂逅するリサーチフロンティア

経営における会計や計算は、単なる受動的な手段ではなく、実践を創造する能動的な制度であります。会計や計算が経営実践を創り出していくプロセスについては、価値評価研究(valuation studies)として、ヨーロッパを中心に多くの研究が蓄積され、近年では日本の経営および会計関係の研究者の間でも注目されています。

本シンポジウムでは、イギリスにおいてこの領域の研究を30年以上にわたってリードしてきた世界的な権威である London School of EconomicsのPeter Miller教授をお招きします。Miller教授の基調講演に続いて、松嶋登(神戸大学教授)・上西聡子(近畿大学准教授)、矢寺顕行(大阪産業大学准教授)・服部泰宏(神戸大学准教授)の講演を行います。

司会：北田 皓嗣(法政大学経営学部准教授)

	13:20~13:25	開演挨拶 北田皓嗣
	13:25~13:30	日本情報経営学会挨拶
講演①	13:30~15:00	Accounting, Organizing, and Economizing Peter Miller (Professor, London School of Economics & Political Science, Department of Accounting, Fellow of the British Academy)
	15:00~15:20	休憩
講演②	15:20~16:05	価値評価研究の基礎概念 松嶋登(神戸大学教授)・上西聡子(近畿大学准教授)
講演③	16:05~16:50	日本企業の採用革新:価値評価の視点から 矢寺顕行(大阪産業大学准教授)・服部泰宏(神戸大学准教授)

主催：法政大学イノベーション・マネジメント研究センター / 共催：日本情報経営学会
後援：組織学会 / 協力：科研プロジェクト「会計研究と組織理論の接合を通じた計算実践の解明」

日時 2018年

10月15日(月)

13:20~16:50 (開場13:00)

会場

法政大学市ヶ谷キャンパス
ポアソナード・タワー26階
スカイホール

申込方法

下記専用サイトよりお申込みください。

【PC・スマートフォン】

<https://www.event-u.jp/fm/10891>



【携帯電話】

<https://www.event-u.jp/fm/m10891>



申込期限

10月10日(水)

定員

先着150名

(定員に達し次第締切)

参加費
無料
日本語・英語
同時通訳付き

※ご不明な点は、下記までお問合せください。

法政大学イノベーション・マネジメント研究センター

〒102-8160 東京都千代田区富士見2-17-1

TEL:03-3264-9420

／ E-mail:cbir@adm.hosei.ac.jp